



Japan Cyber Race 2025 *Powered by Cisco*

#JapanCyberRace

Japan Cyber Race 2025概要

<https://www.netacadlearnathon.com/projects/japan-2025/>

[CiscoNetworkingAcademy](#) 初！の日本オンリーの参加型イベントです。サイバーセキュリティ分野の入門から応用までを学べる絶好の機会です。受講者が自学自習できるイーラーニング講座を設定するだけで参加可能です。ぜひ奮ってご参加ください！

※参加することで、[Cisco Certified Support Technician \(CCST\) サイバーセキュリティ 試験](#)の受験準備ができます。

第1ラウンド Learn-a-thon(ラーンアソン)

on-lineもしくは授業形式で学習できるSecurityコースを受講し、獲得ポイントを競う

- ・4/4-6/20 参加登録期間
- ・5/19-6/30 イベント期間(参加者がコースを受講する期間)
- ・7/17(仮) 上位5チーム表彰式

第2ラウンド Capture the Flag Challenge

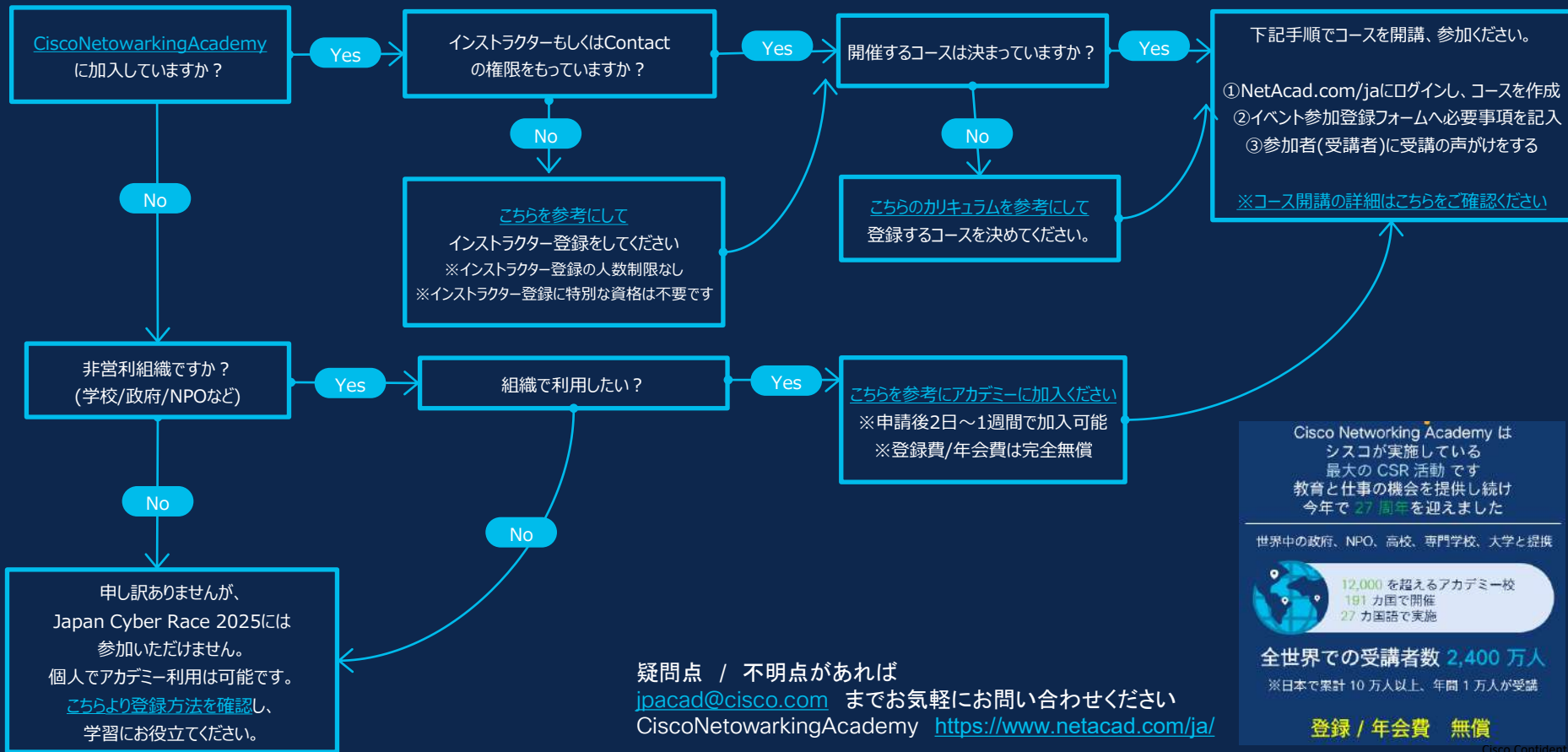
第1ラウンドの上位25チーム(×代表学生4名) がオンラインで問題を解く(60分)

- ・8/5 大会開催

参加/登録
無料

豪華景品あり

Japan Cyber Race 2025 参加フロー



Cisco Networking Academy は シスコが実施している 最大の CSR 活動 です 教育と仕事の機会を提供し続け 今年で 27 周年を迎えました

世界中の政府、NPO、高校、専門学校、大学と提携



12,000 を超えるアカデミー校
191 カ国で開催
27 カ国語で実施

全世界での受講者数 2,400 万人
※日本で累計 10 万人以上、年間 1 万人が受講

登録 / 年会費 無償

第1ラウンド Learn-a-thon(ラーンアソン) 概要

on-lineで学習できるSecurityコースを受講し、獲得ポイントを競う

受講者数が多ければ多いほど
ポイントを獲得しやすくなります！

- 開催期間 : 2025年5月19日(月)~6月30日(月)
※この期間中にコースを受講するよう受講者の皆さんにご案内ください。
- 開催形式 : 講義方式 / オンライン(自己学習型) どちらでも可能です
※コースの開講に特別なインストラクター資格は不要です。どなたでもすぐに開講いただけます。
※オンライン形式の場合、講師の方にセキュリティの知識は不要です。受講者の自学自習で完結します。
- 対象 : サイバーセキュリティに興味のある学生・社会人(初心者歓迎！)
- 参加費用 : 無料
- 開催概要 : 下記、6つのセキュリティに関するコースからお好きなものを開講いただき、獲得ポイントを競います。

ポイントは開講したインストラクター(登録者)ごとに集計されます。
獲得ポイント上位25チームが第2ラウンドのCapture the Flag Challengeへの参加権を得ます。

Security初心者
にお勧めのコース

コース名	受講者(参加)	修了者	バッジ獲得者
【入門】サイバーセキュリティ入門 (Introduction to Cybersecurity) 【基礎】サイバー脅威管理 (Cyber Threat Management) 【基礎】エンドポイントセキュリティ (Endpoint Security) 【基礎】ネットワーク防御 (Network Defense)	1pt×人数	5pt×人数	-
【基礎】サイバーセキュリティの基礎 (Cybersecurity Essentials)	3pt×人数	15pt×人数	-
【まとめ試験】ジュニアサイバーセキュリティアナリストキャリアパス	-	-	50pt×人数

注1: 受講者: コースを開始し、活動に参加し、コース内のアクティビティを完了した参加者。

注2: 修了者: 最終試験で70%以上のスコアを取得(何回試験を受験しても可)、コースフィードバックアンケートに回答した参加者。

第2ラウンド Capture the Flag Challenge 概要

Securityに関する問題をオンライン上で解き、正解率を競い合う

- 開催期間 : 2025年8月5日(火) 60分
- 開催形式 : オンラインを予定しています
- 対象 : 第1ラウンドLearn-a-thon(ラーンアソン) の獲得ポイント上位25チーム(1チーム4名編成)
- 参加費用 : 無料
- 開催概要 : 第1ラウンドLearn-a-thon(ラーンアソン) で学んだ内容に関する問題をオンライン上で解き、正解率を競い合います。
※詳細は出場が決定したチームにご連絡します。

Japan Cyber Race 2025 参加フロー

①対象の6コースから開催するコースを決める

Security初心者
にお勧めのコース

コース名	受講者（参加）	修了者	バッジ獲得者
【入門】サイバーセキュリティ入門（Introduction to Cybersecurity） 【基礎】サイバー脅威管理（Cyber Threat Management） 【基礎】エンドポイントセキュリティ（Endpoint Security） 【基礎】ネットワーク防御（Network Defense）	1pt×人数	5pt×人数	-
【基礎】サイバーセキュリティの基礎（Cybersecurity Essentials）	3pt×人数	15pt×人数	-
【まとめ試験】ジュニアサイバーセキュリティアナリストキャリアパス	-	-	50pt×人数

②インストラクター（管理者）が [NetAcad.com/ja](https://www.netacad.com/ja) にログインし、コースを作成する

★コース命名規則: #JapanCyberRace_コース名 としてください。

例: #JapanCyberRace_工学部1年生、 #JapanCyberRace_総務部 など

★開始日は必ず 2025年5月19日以降にしてください。

★アカデミーでの [クラス開講方法](#) [こちら](#)を参照ください

③ [イベント参加登録フォーム](#) へ必要事項を記入する

④参加者（受講者）にコースを受講するよう声かけをする

イベントURL:

<https://www.netacadlearnathon.com/projects/japan-2025/>

利用規約(概要):

https://www.netacadlearnathon.com/dev/wp-content/uploads/2025/03/TC-Contest_Cyber-Race_Japan_2025_LaT_FINAL_Translated.pdf

Japan Cyber Race 2025 Round1 ポイント集計方法

コース名	受講者（参加）	修了者	バッジ獲得者
【入門】サイバーセキュリティ入門（Introduction to Cybersecurity） 【基礎】サイバー脅威管理（Cyber Threat Management） 【基礎】エンドポイントセキュリティ（Endpoint Security） 【基礎】ネットワーク防御（Network Defense）	1pt×人数	5pt×人数	-
【基礎】サイバーセキュリティの基礎（Cybersecurity Essentials）	3pt×人数	15pt×人数	-
【まとめ試験】ジュニアサイバーセキュリティアナリストキャリアパス	-	-	50pt×人数

- ※ 同一アカデミー内で複数のコースを開催いただくことが可能です。
- ※ 登録インストラクター（登録者）が同一の場合、ポイントが合算されません。

例) インストラクター（登録者）AさんとBさんがそれぞれがサイバーセキュリティ入門を開講した場合、インストラクターごとに集計。

それぞれのコースを20名が受講、10名が受講修了した場合

Aさん = $1\text{pt.} \times 20\text{名} + 5\text{pt.} \times 10\text{名} = \text{Total } 70\text{pt.}$

Bさん = $1\text{pt.} \times 20\text{名} + 5\text{pt.} \times 10\text{名} = \text{Total } 70\text{pt.}$

例) インストラクター（登録者）のAさんが サイバーセキュリティ入門 と サイバー脅威管理 を開講

それぞれのコースを別々の生徒（もしくは同一の生徒）20名が受講、10名が受講修了した場合、ポイントは合算して集計。

$(1\text{pt.} \times 20\text{名} + 5\text{pt.} \times 10\text{名}) \times 2\text{コース分} = \text{Total } 140\text{pt.}$

サイバーセキュリティ Curriculum Portfolio



Curriculum Portfolio Details

※Self-Pacedのもの(黄色ハイライト)

Course	NetAcad.com		Aligns to Certification or Certificate	Digital Badge	Instructor Training Required	ASC Alignment Required	Physical Equipment Required
	Self-Paced	Instructor-Led					
CYBERSECURITY							
● Introduction to Cybersecurity	✓	✓		✓			
Cybersecurity Essentials (version 3.0)		✓	✓	✓			
● Cybersecurity Essentials (version 2.0)	✓	✓		✓			
● Endpoint Security	✓	✓	✓	✓			
● Network Defense	✓	✓		✓			
● Cyber Threat Management	✓	✓		✓			
CyberOps Associate		✓	✓	✓	✓	✓	
Network Security		✓		✓	✓	✓	✓
Ethical Hacker	✓	✓		✓			

Security初心者
にお勧めのコース

Cybersecurity Portfolio

※Self-Pacedのもの(黄色ハイライト)

Security初心者
にお勧めのコース

Introduction to Cybersecurity

A general cybersecurity awareness training for all.

6 hours

Cybersecurity Essentials

Develops essential knowledge of cybersecurity domains, including information security systems, network security, ethics and laws, and defense and mitigation techniques. Aligned to Cisco Certified Support Technician (CCST) Cybersecurity Certification.

70 hours

Endpoint Security

Focuses on assessing and securing the network at the edges.

27 hours

Network Defense

Covers techniques to monitor a network and evaluate security alerts.

27 hours

Cyber Threat Management

Explores governance in cybersecurity and skills to manage threats.

16 hours

CyberOps Associate

Deepens skills to detect and respond to security incidents. Aligned to Cisco Certified CyberOps Associate Certification.

70 hours

Network Security

Deepens skills to design and implement security for network devices and ensure their integrity.

70 hours

Ethical Hacker

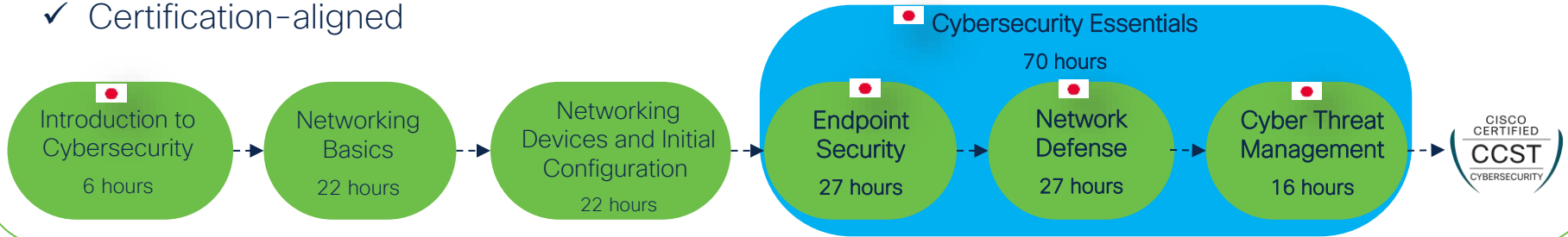
Become proficient in the art of scoping, executing, and reporting vulnerability assessments, and recommending mitigation strategies.

70 hours

※2025年1月 Cybersecurity Essentialsを個人受講できるよう3つのコースに分けた下記3コースの日本語版がリリース
Endpoint Security / Network Defense / Cyber Threat Management

Junior Cybersecurity Analyst Career Path

- ✓ Develops job-ready skills for entry-level roles
- ✓ Free, 120-hour curriculum
- ✓ Certification-aligned



Apply for entry-level jobs, internships, and apprenticeships

- Junior Cybersecurity Analyst
- Cybersecurity Technician
- Cybersecurity Specialist
- Tier 1 Help Desk Support

Continue to additional courses

CyberOps Associate

Network Security

Ethical Hacker

Course Overview/コースの概要

このコースでは、サイバーのトレンド、脅威、およびサイバースペースでの安全性、個人および企業のデータの保護について探求します。

Benefits/利点

現在のつながりのある世界では、誰もがサイバー攻撃の影響を受けやすくなっています。オンライン上で個人データとプライバシーを保護する方法、ソーシャルメディアでの保護方法、そしてなぜますます多くのITの仕事がサイバーセキュリティ意識と理解を必要とするのかを教えます。

Explore Opportunities in Technology

- ✓ 安全で安心なデジタルライフのためのサイバーセキュリティの理解を構築します
- ✓ サイバーセキュリティのスキルが提供する多くのキャリアの可能性を探求します

Course Details

Target Audience: Secondary and 2-Year college students, general audience

Estimated Time to Completion: 6 hours

Prerequisites: None

Course Delivery: Instructor-led or Self-paced

Learning Component Highlights:

- ✓ 5 modules and 7 practice labs
- ✓ Interactive activities & quizzes
- ✓ 1 final exam

Course Recognitions: Digital Badge

Recommended Next Course:
Networking Essentials or Cybersecurity Essentials

skillsforall.com | netacad.com



Requirements

- ASC Alignment Required: Recommended
- Instructor Training: Optional
- Basic Equipment: Computer/Mobile Device and Internet
- Additional Equipment Required: No

Cybersecurity Essentials

Course Overview/コース概要

サイバーセキュリティのキャリアを追求したい学習者向けのコースです。エンドポイントセキュリティ、ネットワークディフェンス、サイバー脅威管理の3つのドメインにわたる仕事のスキルを学習者に提供することで、ジュニアサイバーセキュリティアナリストの役割に備えます。

Benefits/利点

サイバーセキュリティのスキルは求人市場で非常に需要があります。学生はエントリーレベルのジュニアサイバーセキュリティアナリストの役割に応募したり、関連する職種やプロフェッショナルなポジションへの学習を続けることができます。

Prepare for Careers

- ✓ ジュニアサイバーセキュリティアナリスト、サイバーセキュリティテクニシャン、サイバーセキュリティスペシャリスト、ティア1ヘルプデスクサポートなど、エントリーレベルの仕事、インターンシップ、見習いの役割に必要なスキルを習得しましょう。

Course Details

Target Audience: High school, secondary or vocational school and college/university students, general audience

Estimated Time to Completion: 70 hours

Prerequisites: Foundational understanding of networking and network device configuration

Course Delivery: Instructor-led

Learning Component Highlights:

- ✓ 27 modules and 75 practice activities
- ✓ Interactive activities and quizzes
- ✓ 1 final exam

Course Recognitions: Digital Badge

Certification Alignment: This course aligns with the CCST Cybersecurity certification.

Recommended Next Course: CyberOps Associate



Requirements

- ASC Alignment: Recommended
- Instructor Training: Recommended
- Basic Equipment: Computer and Internet
- Additional Equipment Required: No

Course Overview/コース概要

このコースでは、ネットワーク、オペレーティングシステム、エンドポイントの脆弱性を評価し、ネットワークを安全にする方法について学びます。また、ネットワークとデータの完全性、機密性、可用性を維持するためのスキルも習得します。

Benefits/利点

セキュリティの専門家への需要は引き続き増加しています。サイバーセキュリティテクニシャンとして職場で使われる基礎知識を教えます。

Prepare for Careers

- ✓ サイバーセキュリティの基礎を身につける
- ✓ サイバーセキュリティのさまざまなキャリアの可能性を探求するための次のステップを提供する
- ✓ ハードウェア、ソフトウェア、メディアを含むネットワークをエッジまで安全にするスキルを構築する

Course Details

Target Audience: Secondary and 2-year college vocational students; Reskilling to find a job in cyber

Estimated Time to Completion: 27 hours

Recommended Preparation: Introduction to Cybersecurity

Course Delivery: Instructor-led or Self-paced

Learning Component Highlights:

- ✓ 10 modules
- ✓ 31 Labs and Cisco Packet Tracer activities
- ✓ 40+ interactive activities & quizzes
- ✓ 1 final exam

Course Recognitions: Digital Badge

Certification Alignment: This course is part of the Junior Cybersecurity Analyst Career path which aligns to the CCST Cybersecurity Certification

Recommended Next Course: Network Defense



Requirements

- ASC Alignment: Recommended
- Instructor Training: Optional
- Basic Equipment: Computer / Mobile Device and Internet
- Additional Equipment Required: No

Course Overview/コース概要

このコースでは、ネットワークを監視するためのさまざまな方法とセキュリティアラートを評価する方法について説明します。アクセス制御、ファイアウォール、クラウドセキュリティ、暗号化など、ネットワークを保護するために使用されるツールや技術についても掘り下げます。

Benefits/利点

セキュリティの専門家への需要はますます高まっています。サイバーセキュリティ技術者として職場で使われる中級知識を習得しましょう。

Prepare for Careers

- ✓ サイバーセキュリティの基礎を築きます
- ✓ サイバーセキュリティのさまざまなキャリアの可能性を探求します
- ✓ レイヤー化された防御戦略を作成するためのスキルを開発します

Course Details

Target Audience: Secondary and 2-year college vocational students; Reskilling to find a job in cyber

Estimated Time to Completion: 27 hours

Recommended Preparation: Introduction to Cybersecurity and Endpoint Security

Course Delivery: Instructor-led or Self-paced

Learning Component Highlights:

- ✓ 11 modules
- ✓ 29 Labs and Cisco Packet Tracer activities
- ✓ 58 + interactive activities & quizzes
- ✓ 1 final exam

Course Recognitions: Digital Badge

Certification Alignment: This course is part of the Junior Cybersecurity Analyst Career Path and aligns with the CCST Cybersecurity certification

Recommended Next Course: Cyber Threat Management



Requirement

- ASC Alignment: Recommended
- Instructor Training: Optional
- Basic Equipment: Computer / Mobile Device and Internet
- Additional Equipment Required: No

Cyber Threat Management

Course Overview/コース概要

このコースでは、サイバーセキュリティと脅威管理におけるガバナンスについて探求します。ポリシーの開発や倫理基準、法的・規制フレームワークへの準拠を確保する方法を学びます。

Benefits/利点

セキュリティ専門家への需要はますます高まっています。サイバーセキュリティ技術者として職場で活用するための高度な知識を身につけましょう。

Prepare for Careers

- ✓ サイバーセキュリティの基礎を構築します
- ✓ サイバーセキュリティのさまざまなキャリアの可能性を探求します
- ✓ 脅威の管理に必要なスキルを開発し、ネットワークの脆弱性を評価したり、リスクを管理したり、セキュリティインシデントに対応したりする方法を学びます。

Course Details

Target Audience: Secondary and 2-year college vocational students; Reskilling to find a job in cybersecurity.

Estimated Time to Completion: 16 hours

Recommended Preparation: Introduction to Cybersecurity, Endpoint Security, and Network Defense

Course Delivery: Instructor-led or Self-paced

Learning Component Highlights:

- ✓ 6 modules
- ✓ 16 Labs and Cisco Packet Tracer activities
- ✓ 28+ interactive activities & quizzes
- ✓ 1 final exam

Course Recognitions: Digital Badge

Certification Alignment This course is part of the Junior Cybersecurity Analyst Career Path which aligns to the CCST Cybersecurity Certification



Requirements

- ASC Alignment: Recommended
- Instructor Training: Optional
- Basic Equipment: Computer / Mobile Device and Internet
- Additional Equipment Required: No

CyberOps Associate

Course Overview/コース概要

このコースでは、組織が直面するサイバー犯罪、サイバースパイ、内部脅威、高度な持続的脅威、規制要件、その他のサイバーセキュリティの問題に対応するために必要なコアセキュリティの概念とスキルを紹介します。

Benefits/利点

セキュアなネットワークシステムのセキュリティ運用準備を維持し、確保するために必要な実践的なスキルを身につけることができます。

Prepare for Careers

- ✓ エントリーレベルのセキュリティオペレーションセンター(SOC)の仕事に必要なスキルを開発する
- ✓ CyberOps Associate 認定の準備をする
- ✓ あらゆる産業にまたがる、急速に成長しているエキサイティングな新しい領域であるサイバーセキュリティオペレーションのキャリアを追求する

Course Details

Target Audience: Students enrolled in technology degree programs at higher education institutions; IT professionals who wants to pursue a career in Security Operations

Estimated Time to Completion: 70 hours

Recommended Preparation: Introduction to Cybersecurity, Cybersecurity Essentials

Course Delivery: Instructor-led

Learning Component Highlights:

- ✓ 28 chapters and 46+ practice labs
- ✓ 6 Cisco Packet Tracer activities
- ✓ 113 interactive activities, videos, & quizzes
- ✓ 1 practice certification exam

Course Recognitions: Certificate of Completion, Letter of Merit, Digital Badge

Recommended Next Course: Cloud Security, Network Security, IoT Security



Cybersecurity



Requirements & Resources

- ASC Alignment Required: Yes
- Instructor Training Required: Yes
- Physical Equipment Required: No (Uses Virtual Machines on the student's computer)
- Discount Availability: Yes

[Quick Links](#)

[Course Page](#)

[Course Demos](#)

(Available for select courses)

[List of All Courses](#)

(Includes language availability)



Certification Aligned

Cisco Certified CyberOps Associate

Network Security

Course Overview/コース概要

このコースでは、コンピューターネットワークの設定とトラブルシューティングに必要なコアセキュリティの概念とスキルを紹介します。デバイスとデータの完全性を確保するために役立ちます。

Benefits/利点

実践的なハンズオンスキルを習得し、ネットワークセキュリティシステムの設計、実装、管理を行い、その完全性を確保します。

Prepare for Careers

- ✓ ネットワークセキュリティとデータ保護の専門知識を構築します。
- ✓ 初級ネットワークセキュリティスペシャリストの役割に必要なスキルを開発します。
- ✓ National Institute for Standards and Technology (NIST) のサイバーセキュリティフレームワークに合致した、業界で需要のあるスキルを獲得します。

Course Details

Target Audience: 2-year and 4-year college students in Networking or Engineering programs

Estimated Time to Completion: 70 hours

Recommended Preparation: Basic understanding of computer networks (CCNA: Introduction to Networks and CCNA: Switching, Routing, and Wireless Essentials, or equivalent)

Course Delivery: Instructor-led

Learning Component Highlights:

- ✓ 22 modules and 25 practice labs
- ✓ 22 Cisco Packet Tracer activities
- ✓ 87+ interactive activities, videos, and quizzes
- ✓ 1 final exam

Course Recognitions: Certificate of Completion, Letter of Merit, Digital Badge

Recommended Next Course: CyberOps Associate, Cloud Security, IoT Security



Cybersecurity

Requirements & Resources

- ASC Alignment Required: Yes
- Instructor Training Required: Yes
- Physical Equipment Required: Yes
- Discount Availability: Not Applicable

[Quick Links](#)

[Course Page](#)

[Course Demos](#)

(Available for select courses)

[List of All Courses](#)

(Includes language availability)



Hands-on practice with
Cisco Packet Tracer

Ethical Hacker

Course Overview/コース概要

エシカルハッカーのコースでは、サイバー犯罪者よりも前に脆弱性を積極的に発見するためのスキルを学習します。学習者は、脆弱性評価のスコーピング、実行、レポート作成において熟練し、緩和戦略を推奨する能力を身につけます。

Benefits/利点

コース内のゲーム化されたストーリーと現実世界に触発された実践的なラボを通じて、学生は攻撃的なセキュリティにおける基礎を築くための必要な職業力を開発します。

Prepare for Careers

- ✓ エシカルハッカーやペネトレーションテスターなどの攻撃的なセキュリティの役割に対して即戦力となる準備をする。
- ✓ サイバー犯罪者の心構えと戦術を理解し、防御的なセキュリティスキルセットを強化する。
- ✓ 現在のセキュリティ脅威に対応するためのセキュリティコントロールとモニタリング、分析、対応のために必要なスキルを習得する。

Course Details

Target Audience: College/university students or vocational school students

Estimated Time to Completion: 70 hours

Prerequisites:

- Entry-level cybersecurity knowledge: CCST Cybersecurity certification or Cybersecurity Essentials or Junior Cybersecurity Analyst Career Path, or equivalent
- Basic programming knowledge

Course Delivery: Instructor-led and Self-paced

Learning Component Highlights:

- ✓ 10 modules and 34 labs
- ✓ 86 interactive practice activities and quizzes
- ✓ 1 final exam
- ✓ 1 skills-based assessment

Course Recognitions: Digital Badge

Recommended Next Course:
CyberOps Associate, Network Security



Requirements

- ASC Alignment: Recommended
- Instructor Training: Recommended
- Basic Equipment: Computer and Internet
- Additional Equipment: No

Cisco Certified Support Technician Cybersecurity 出題範囲

Cisco Certified Support Technician Cybersecurity



Cisco Certified Support Technician Cybersecurity



※出題範囲は以下の内容を含みますが、これらに限定されるものではありません。

出題範囲 (参考訳)
セキュリティの基本原則
セキュリティの基本原則の定義
脆弱性、脅威、エクスプロイト、リスク、攻撃ベクトル。堅牢化、多層防御。機密性・完全性・可用性（セキュリティの三原則、CIA）。攻撃者の種類、攻撃の理由、倫理規定。
一般的な脅威や脆弱性についての説明
マルウェア、ランサムウェア、サービス拒否 (DoS)、ボットネット、ソーシャルエンジニアリング攻撃（ソーシャルエンジニアリング、スピアフィッシング、フィッシング、ウィッシング、スミッシング等）、物理攻撃、中間者攻撃、IoTの脆弱性、インサイダー脅威、高度標的型 (APT) 攻撃
アクセス管理の原則についての説明
認証、認可、アカウンティング (AAA)。RADIUS。多要素認証 (MFA)。パスワードポリシー
暗号化の手法とアプリケーションについての説明
暗号化の種類、ハッシュ化、証明書、公開鍵基盤 (PKI)。強度の高い/低い暗号化アルゴリズム、データの状態に応じた適切な暗号化 (送信中データ、保存中データ、使用中データ)。暗号化を使用するプロトコル
ネットワークセキュリティの基本概念
TCP/IP プロトコルの脆弱性についての説明
TCP, UDP, HTTP, ARP, ICMP, DHCP, DNS
ネットワークアドレスがネットワークセキュリティに与える影響の説明
IPv4 / IPv6 アドレス、MAC アドレス、ネットワーク セグメンテーション、CIDR 表記、NAT、パブリックネットワークとプライベートネットワークの比較
ネットワークインフラストラクチャと技術についての説明
ネットワークセキュリティアーキテクチャ、DMZ、仮想化、クラウド、ハニーポット、プロキシサーバー、IDS、IPS
安全な SoHo ワイヤレスネットワークの構築
MAC アドレスフィルタリング、暗号化標準とプロトコル、SSID
安全なアクセス技術の実装
ACL、ファイアウォール、VPN、NAC
エンドポイントセキュリティの概念
オペレーティングシステムのセキュリティの概念
Windows, macOS, Linux, Windows Defender, ホスト型ファイアウォールを含むセキュリティ機能、CLI と PowerShell、ファイルとディレクトリのアクセス権限、権限昇格
セキュリティ評価情報を収集する適切なエンドポイントツールの知識
netstat, nslookup, tcpdump
エンドポイントシステムがセキュリティポリシーや標準の要件を満たすことの確認
ハードウェア在庫 (資産管理)、ソフトウェア在庫、プログラムの展開、データバックアップ、企業コンプライアンス (PCI DSS, HIPAA, GDPR)。BYOD (デバイス管理、データ暗号化、アプリ配布、構成管理)

出題範囲 (参考訳)
ソフトウェアとハードウェアのアップデートの実行
Windows アップデート、アプリケーションのアップデート、デバイスドライバ、ファームウェア、パッチ
システムログの解釈
イベントビューア、監査ログ、システムログとアプリケーションログ、syslog、異常の特定
マルウェアの除去に関する知識
主要システム、スキャンログの確認、マルウェアの駆除
脆弱性の評価とリスクマネジメント
脆弱性管理についての説明
脆弱性の特定、管理、改善、能動的/受動的調査、検証 (ポートスキャン、自動化)
脅威インテリジェンスの技術を使用したネットワークの潜在的脆弱性の特定
脆弱性データベースの利用と限界、脆弱性評価および提言・ポリシー・レポート作成に使用される業界標準ツール、共通脆弱性識別子 (CVEs)、サイバーセキュリティ レポート、サイバーセキュリティ ニュース、サブスクリプションサービス、集合知 (集団的知性)。アドホックおよび自動化された脅威インテリジェンス、サイバーセキュリティ インシデントの前後最中に文書情報や他の形態のコミュニケーションを積極的に更新することの重要性。文書情報を保管・共有・更新する方法。
リスクマネジメントについての説明
脆弱性とリスクの比較、リスクの格付け、リスクマネジメントの方法、リスク緩和のための戦略、リスクレベル (低、中、高、非常に高)、特定のデータの種類や分類に相対リスク、ITシステムのセキュリティ評価 (情報セキュリティ、チェンジマネジメント、コンピューター操作、情報保証)
ディザスタリカバリ (災害復旧) と事業継続計画の重要性についての説明
自然災害と人災、ディザスタリカバリ計画 (DRP) と事業継続計画 (BCP) の特徴、バックアップ、ディザスタリカバリ制御対策 (策見、予防、修正)
インシデント ハンドリング
セキュリティイベントの監視と、エスカレーションが必要なタイミングの把握
SIEM と SOAR の役割、ネットワークデータの監視とセキュリティインシデントの特定 (パケットキャプチャ、各種ログファイルのエントリ等)、疑わしいイベントを発生時に特定
デジタル フォレンジックと攻撃内容特定プロセス
サイバーキルチェーン、MITRE ATT&CK マトリクス、ダイヤモンドモデル、TTP (戦術、技術、手順)。証拠資料 (アーティファクト)、証拠の取り扱い (デジタルエビデンスの保存、証拠保全)
インシデント ハンドリングにコンプライアンスの枠組みが与える影響の説明
コンプライアンスの枠組み (GDPR, HIPAA, PCI-DSS, FERPA, FISMA)、報告および通知の要件
サイバーセキュリティ インシデントレスポンスの要案の説明
ポリシー、計画および手順の要素、インシデントレスポンスの各段階 (NIST Special Publication 800-61 sections 2.3, 3.1-3.4)



コースを開講するSTEP

- ①インストラクターを登録する
- ②クラスを作成する
- ③受講者を登録する

+ 参考：受講者に届くメールとその後の手続き



インストラクター登録



A **私の組織**

B **ユーザ**

C **+ 新しいユーザを追加**

[名前]	電子メール	役割	ステータス	[アクション]
Tomoko Yamanaka	tyamanak@cisco.com	インストラクター, スタッフ	アクティブ	...
Momoka Hanazawa	mhanazaw@cisco.com	インストラクター	アクティブ	...
Hitoshi Kusunoki	hitoshi.kusunoki@gmail.com	インストラクター	アクティブ	...

D **インストラクター**



新規ユーザーを追加

Eメールを入力

既存のユーザーには、姓と名前が自動入力されます。新規ユーザーの場合は、苗字と名字を入力してください。
Eメールが必要です

ファーストネーム 苗字

インストラクター
 スタッフ
 連絡

【連絡(contact)】のアカウントで[シスコネットワーキングアカデミー](#)にログインする

※アカデミー登録時は、アカデミーに登録申請いただいたアドレスが【連絡(contact)】となっています。

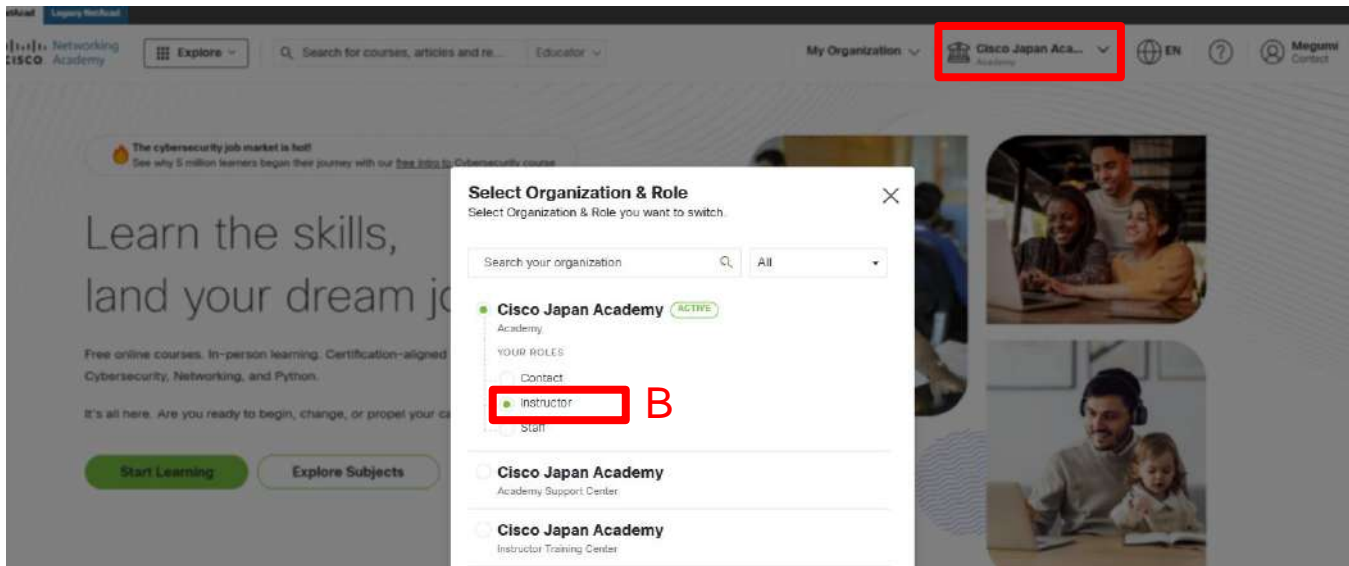
- A 右上にある【私の組織】をクリック
- B 【ユーザ】をクリック
- C 【新しいユーザを追加】をクリック
- D 登録したいアドレスと名前を入力し【インストラクター】にチェックをいれ【申込】をクリック

※記載したメールアドレス宛に2通メールが送付されますので、メール案内文面に従い、[アカデミーアカウント作成、ログイン](#)してください

※アカウント作成時に、「既に存在するEメールです。(Email already exists.)」と表示された場合は、[「パスワードを忘れましたか？\(Forgot Password?\)」](#)をクリックし、パスワードのみ再設定してください。

クラス作成 ①役割の確認

A



①クラスを作成する前に、ご自身のアカウントにインストラクターの役割が付与されているかを確認します

A 右上にある【組織と役割のセレクト】をクリック

B 自分の役割が【インストラクター】になっていることを確認する

※【インストラクター】の項目がない場合は、【連絡(contact)】のアカウントでインストラクターに任命する必要があります

①インストラクターを登録するをご確認ください

クラス作成 ②クラス作成画面をひらく



NetAcad Legacy NetAcad

Cisco Networking Academy

コース、記事、リソースを検索する

教育者

A 私の組織

Cisco Japan Aca...

JA

Megumi 志麻

私の組織

インストラクターの専門能力開発

講師向けリソース

B

すべてのクラス

アカデミー・オフアライン

設備リスト

ユーザ

マイサポートケース

詳細表示と更新

ASCの関係と契約

進行中 (22)

完了しました (0)

ドラフト (0)

検索クラス

タイプ [すべて]

ショー [すべて]

共有クラスコンテンツ

+ 作成

クラス	日程	タイプ	インストラクター	言語	アクション
サイバーセキュリティ入門 サイバーセキュリティ入門	Aug 09, 2024 - Jul 31, 2025	自己ベース	Megumi Okamura	日本語	学習者を招待 ⋮

②クラス作成画面をひらく

- A 右上にある【私の組織】をクリック
- B 右上にある緑色の【+作成】をクリック

クラス作成 ③手順に沿ってクラスを設定する



③-1クラス作成ウィンドウが開き、新しいクラスを作成するためのステップが表示されます

A 【自分のペースで(自学自習)】もしくは【インストラクター主導】を選択する

※トライアルでクラスを作成することもできます(登録する学生は10名まで、デジタルバッジなどは付与されません)

トライアルで開始したクラスは途中で通常クラスに変更することはできません

B 開校したい【コース】もしくは【試験】を選択します

検索ウィンドウからコースを探すことが可能です

開校したいコース1つ選択し【次へ】をクリックします

C 言語を選択し、【次へ】をクリックします

※選択言語は開校後に変更はできません

クラス作成 ③手順に沿ってクラスを設定する



③-2クラス作成ウィンドウが開き、新しいクラスを作成するためのステップが表示されます

D クラスを開校する期間を決めて開始日と終了日を設定する

※ Japan Cyber Raceに参加する場合は、必ずコース開始日を 5/19以降 の日付にしてください

E 【招待のみ】をチェックすると、受講者のクラスへの参加方法を制限することができます

※招待された学習者のみが、自己登録リンクを使用して登録できます。招待は、CSVの一括インポートまたは手動入力で送信できます。

クラス作成 ③手順に沿ってクラスを設定する



③-3クラス作成ウィンドウが開き、新しいクラスを作成するためのステップが表示されます

F 受講者が閲覧するクラス紹介ページを編集します

※全ての文章、画像が必要に応じて変更可能です。アカデミーごとに必要な情報を記載ください。開校後に文面の変更も可能です。

※ Japan Cyber Raceに参加する場合は、必ずタイトル(コース名)を #JapanCyberRace_コース名 としてください。

例) #JapanCyberRace_工学部1年生、#JapanCyberRace_総務部 など

G インストラクターとサポートスタッフを登録します

※必ず1人のインストラクターをクラス責任者として【プライマリ】登録してください

※サポートスタッフは登録しなくても大丈夫です(サポートスタッフは成績をつけることができません)

クラス作成 ③手順に沿ってクラスを設定する

H



I



③-4クラス作成ウィンドウが開き、新しいクラスを作成するためのステップが表示されます

H 必要に応じてクラス用Webexの作成ができます

※アカデミーでは無償でWebexを利用いただけます

※チャットスペースは全体のGeneralスペース作成後、さらに小さいグループなども作成できます

I 作成したページを確認し、問題なければ【パブリッシュ】をクリック。

クラスの作成が完了です。

続いて、受講生の登録を行います



A 私の組織 Cisco Ja... JA ? Megumi 講師

私の組織

インストラクターの専門能力開発 | 講師向けリソース

すべてのクラス | アカデミー・オファリング | 設備リスト | ユーザ | マイサポートケース | 詳細表示と更新 | ASCの関

進行中 (22) | 完了しました (0) | ドラフト (0)

検索クラス | タイプ [すべて] | ショー [すべて] | 共有クラスコンテンツ | + 作成

クラス	日付	タイプ	インストラクター	言語	アクション
サイバーセキュリティ入門 サイバーセキュリティ入...	Aug 09, 2024 - Jul 31, 2025	自己ベース	Megumi Okamura	日本語	受講者を招待 ...

B



学習者を招待

手動招待 | 一括招待 | 自己登録するリ...

手動で招待された学習者には、参加リンクが記載された電子メールが届きます。また、「招待のみ」クラスの場合でも、自己登録リンクは表示されます。

一度に最大5人の学習者を手動で招待できます。さらに招待するには、一括招待メソッドを使用してください。

既存の学習者には、苗字と苗字が自動的に入力されます。新規学習者の場合は、苗字と苗字を入力してください。

電子メール	ファーストネーム	苗字
<input type="text" value="Eメールを入力"/>	<input type="text" value="ファーストネームを入力"/>	<input type="text" value="苗字を入力"/>

キャンセル 招待

C

クラス作成後、受講者を登録します

A 右上にある【私の組織】をクリック

B 受講者を登録したいコースの【学習者を招待】をクリック

C 3通りの登録方法があります。ご都合に合わせてご利用ください。

【手動登録】 メールアドレス、氏名を直接入力することで、最大5名まで同時登録可能

※招待者(登録されたアドレス宛)にクラスに参加するためのURLが記載された電子メールが送付されます

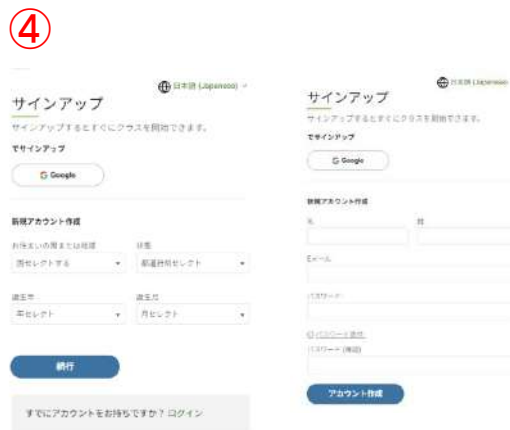
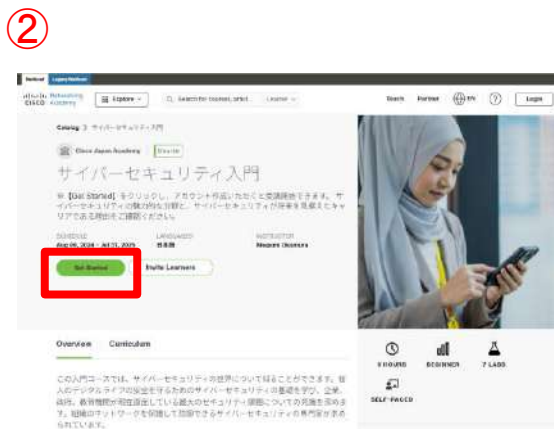
【一括登録】 一括招待フォーマット(CSV)を活用いただくことで、何人でも一括招待が可能です。

※招待者(登録されたアドレス宛)にクラスに参加するためのURLが記載された電子メールが送付されます

【自己登録するリンク】 クラスに参加するために必要なURLが表示されます。こちらを受講者にシェアすることで、各自でコース登録が可能です。

参考：受講者に届くメールとその後の手続き

① メールタイトル
例) シスコジャパンアカデミーの
サイバーセキュリティ入門に参加してください！



① インストラクターが受講者を登録→登録したアドレス宛にメールが届きます。文中の【招待を承諾する】をクリック

② 受講するコース画面が表示されますので【GetStarted(開始する)】をクリック

③ ログイン画面が表示されますので

⇒既にアカデミーアカウントお持ちの方：すログイン後、すぐにコースが受講できます。

⇒アカデミーのアカウントをまだ作成していない方：【アカウントを持っていない方サインアップ】をクリック

④ 必要事項を入力し、アカウント作成後、受講が可能になります

※アカウント作成時に、「既に存在するEメールです。(Email already exists.)」と表示された場合は、
[「パスワードを忘れましたか？\(Forgot Password?\)」](#)をクリックし、パスワードのみ再設定してください。



Introduction to Cybersecurity

個人向け サイバーセキュリティ入門 お試し(内容確認)受講方法

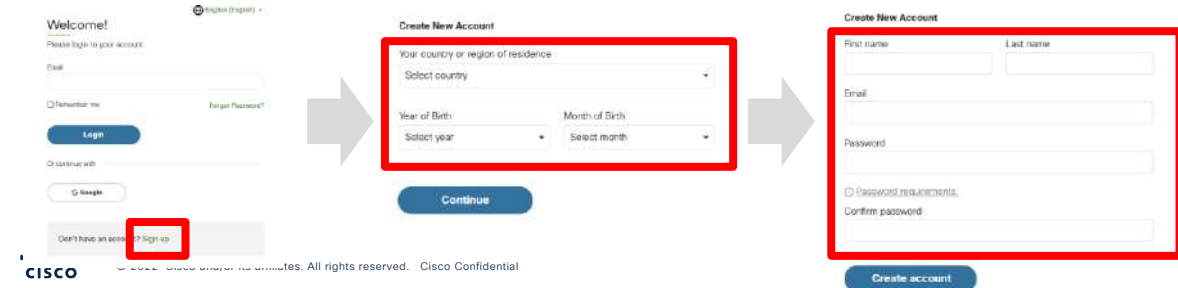
① 下記URLをクリック

https://www.netacad.com/courses/introduction-to-cybersecurity?courseLang=ja-JP&instance_id=b099bb8b-0ac8-4e41-93b1-e6e6d069bb8c

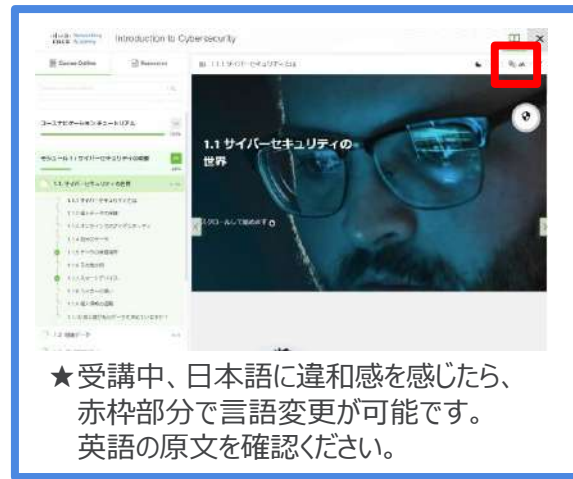
② “Get Started” をクリック



③ “Sign up” をクリックし必要事項を入力、“Create New Account” をクリックして登録完了



こちらのQRコードより
スマートフォンからの登録受講が可能です
(登録/受講手順はPCと同じです)



★受講中、日本語に違和感を感じたら、
赤枠部分で言語変更が可能です。
英語の原文を確認ください。

その他のコースを受講/確認する方法

①アカウント作成後、<https://www.netacad.com/ja/> にログインし、“学習をはじめ”をクリックする



② Learning Catalogから内容を確認したいカリキュラムをクリックする



③ “自分のペースではじめる”をクリックする



“自分のペースで進められるon-lineコース/Self-Paced Online” のコースを全て受講/確認いただけます
“インストラクター主導/Instructor-Led”のコースは、インストラクター資格が必要なため確認いただけません



How to Apply to Become an Academy アカデミーへの登録方法

Cisco Networking Academy Japan
2025年





Cisco Networking Academy は
シスコが実施している
最大の CSR 活動 です
教育と仕事の機会を提供し続け
今年で **27 周年**を迎えました

世界中の政府、NPO、高校、専門学校、大学と提携



12,000 を超えるアカデミー校
191 国で開催
27 カ国語で実施

全世界での受講者数 **2,400 万人**

※日本で累計 10 万人以上、年間 1 万人が受講

登録 / 年会費 無償

※インストラクター資格取得講座に限り有償トレーニングあり



Networking Academy のインストラクターには、
無料でカリキュラムと Webex のライセンスが提供されます

☑ カリキュラム

英語対応：約 50 コース 日本語対応：8 コース

※オンライン/対面式などコースにより開催条件が異なります



Professional Skills

English for IT 英語ネイティブではない技術者のための英語学習方法をはじめとした IT スキルだけではない学習が可能です。



Practice Tools

▶ [Cisco Packet Tracer](#) をはじめとしたインタラクティブなツールが活用できます
知識だけではない、実践力を高める学習が可能です

※アカデミーのカタログ一覧はこちらをご確認ください ▶ <https://www.netacad.com/catalogs/learn>

☑ 各種イベント



▶ APJC NetAcad Riders

シスコが主催する年に 1 度開催されるインタラクティブなネットワーク技術コンテストです。
アジア太平洋地域のアカデミー生が参加、日頃の学習成果を競い合います。2024 年の大会では、各アカデミーの
予選を勝ち抜いた 20 개국 2,000 名以上の学生が参加しました。

※その他、Global イベントはもちろん、日本独自イベント（Cisco オフィス見学、Cisco 社員登壇トークイベント、アイデアソン&ハッカソンなど）も開催しております。

☑ ネットワーキングアカデミーお試し受講（個人）

Introduction to Cybersecurity（サイバーセキュリティ入門）をお試し受講いただけます。下記 URL をクリックし、“Get Started” をクリック、アカウント作成後、ご受講ください。

▶ https://www.netacad.com/courses/introduction-to-cybersecurity?courseLang=ja-JP&instance_id=b099bb8b-0ac8-4e41-93b1-e6e6d069bb8c



スマートフォンからも
登録受講いただけます。

※アカデミーに関するお問い合わせはこちら (jpacad@cisco.com) までご連絡ください

ネットワーキングアカデミー 登録プロセス

①アカデミーの管理責任者となる方が下記URLのオンライン申請書に記入する。

<https://www.netacad.com/become-an-academy>

②Submitいただいた申請書をCiscoが確認、承認します。

③承認後、登録いただいたContactのアドレス宛に2通のメールが送付されます

1. Cisco NetAcad（アカデミーサイト）へのログイン情報が記載されたメール
2. 会員規約のオンライン版へのアクセス方法を記載したメール

④会員規約の契約が完了後、Academy Support Center (ASC)との連携プロセスの通知メールが届きます

※CCNA Routing and Switching、CCNA Security、IT Essentials、CCNPコースを利用いただくにはASCとの連携プロセスをしていただく必要があります。

どちらのASCと提携するかはご相談ください。

⑤申請から3日～1週間以内に全てのアカデミー教材をご活用いただけるようになります！



オンライン申請書記入方法 ①

Apply to Become an Academy

Thank you for your interest in becoming a Cisco Networking Academy.

Requirements to join the program:

- ✔ Your organization must apply to Become an Academy and identify an administrator to manage your Academy account.
- ✔ Instructors need to be associated with an Academy. Some courses require instructor training or accreditation. We highly recommend all instructors take advantage of our free Instructor Professional Development offerings.
- ✔ Your organization will need to be able to provide an effective learning environment. Some courses require in-person instruction and dedicated classroom space for hands-on labs with physical equipment. Other courses can be taught online. Check the requirements for each course you plan to teach.
- ✔ For online instruction, students will need internet access through a computer, tablet, or mobile device. Some courses require students to use a computer for labs with Cisco Packet Tracer or virtual machines.
- ✔ Depending on the course(s) you choose to teach, you may need to purchase equipment and you may need the support of an Academy Support Center (ASC) to get up and running.



① 記載されているプログラムに参加するための要件を確認いただき、【Apply now】をクリックください。

①

Apply now

オンライン申請書記入方法 ②

SELECT ROLE

ORGANIZATION & CONTACT INFORMATION

ORGANIZATION TYPE

REVIEW & SUBMIT

What is your role at the organization?

Thank you for your interest in becoming a Cisco Networking Academy.
Please complete the form below.



Instructor

①



Administrator

②

Cancel

Previous

Next

①

申請者の方の役割を選択ください
※どちらを選択いただいてもその後の
手続きは変わりません

②

【Next】をクリック

オンライン申請書記入方法 ③

Networking
CISCO Academy

SELECT ROLE ORGANIZATION & CONTACT INFORMATION ORGANIZATION TYPE REVIEW & SUBMIT

Organization & Contact Information

Organization Information

①

* Organization Legal Name Organization Display Name

Website

Address

Search address
Q Start typing your address here or search from institution name

* Street Address * City

* State * Country or region

Postcode

Cancel Previous **Next** ②

①
アカデミー校の必要事項を入力ください。

②
【Next】をクリック

オンライン申請書記入方法 ④

Networking
CISCO Academy

SELECT ROLE

ORGANIZATION & CONTACT INFORMATION

ORGANIZATION TYPE

REVIEW & SUBMIT

Please tell us about your organization



①

*1. What is the primary structure of your organization?

Select

*2. What is the primary level of education provided by your organization?

Select

*3. What is the primary goal of the majority of students at your organization?

Select

*4. How old are most students when they begin studies at your organization?

Select

5. How do you plan to use the Cisco Networking Academy curriculum at your organization? (Select all that apply)

- As core curricula (for example, courses required for a program or course of study)
- As elective courses (for example, as courses optional to a program or course of

Cancel

Previous

②

Next

①

アカデミー校の必要事項を入力ください。

②

【Next】をクリック



Networking
Academy

オンライン申請書記入方法 ⑤

Networking
CISCO Academy

SELECT ROLE ORGANIZATION & CONTACT INFORMATION ORGANIZATION TYPE REVIEW & SUBMIT

Review the Information

Please review the information below and ensure everything is correct before continuing.

①

Organization Information

Organization Legal Name	
Organization Display Name	
Website	
Organization Type	Public education (State or Nationally funded)
Education Level	Primary education (for example, elementary or early years)
Student Goal	An entry-level diploma or certificate, before starting a job, or before pursuing advanced education/higher degree
Student Age	17-25 years, may include older students
Plan to use the Cisco Networking Academy curriculum	As elective courses (for example, as courses optional to a program or course of study)
Organization Category	None of these

②

Organization Address

Cancel Previous Next

①
入力内容が正しいか確認ください

②
【Next】をクリック

